

님의 침묵

한용운

あなたの沈黙

ハン・ヨンウン

님은 갔습니다. 아아, 사랑하는 나의님은 갔습니다.

푸른 산빛을 깨치고 단풍나무 숲을 향하여 난 작은 길을 걸어서 차마 떨치고 갔습니다.

황금의 꽃같이 굳고 빛나던 옛 맹세(盟誓)는 차디찬 티끌이 되어서 한숨의 미풍(微風)에 날아갔습니다.

날카로운 첫 키스의 추억은 나의 운명의 지침(指針)을 돌려 놓고 뒷걸음쳐서 사라졌습니다.

나는 향기로운님의 말소리에 귀먹고, 꽃다운님의 얼굴에 눈멀었습니다.

(…)

우리는 만날 때에 떠날 것을 염려하는 것과 같이 떠날 때에 다시 만날 것을 믿습니다.

아아,님은 갔지마는 나는님을 보내지 아니하였습니다.

제 곡조를 못 이기는 사랑의 노래는님의 침묵을 휩싸고 돕니다.

あなたは行ってしまいました。ああ愛する私のあなたは行ってしまいました。

青い山の光をかき分け、紅葉の森へと続く小道を歩いて、振り払って去っていきました。

黄金の光のようにかたくなに光る昔の誓いは、冷たい塵になって、ため息のそよ風に飛び去って行きました。

鋭く突き刺さる初めてのキスの思い出は私の運命の針を狂わせて、後ずさりして消えてしまいました。

私は、香り立つあなたの声に耳が遠くなり、花のようなあなたの顔に目がくらみました。

私たちは、出会うときに別れをおそれるように、別れるときには、再び会えることを信じています。

ああ、あなたは行ってしまいましたが、私はあなたを手放しませんでした。

あふれる調べに逆らえず愛の歌はあなたの沈黙を包み巡ります。

(ペアの分担は出場者が自由に決めてください。)

韓龍雲 (ハン・ヨンウン) : 1879~1944 年、韓国の詩人、僧侶。

『님의 침묵 (あなたの沈黙)』は、ハン・ヨンウンが 1926 年に発表した詩集の表題作であり、韓国文学を代表する抒情詩のひとつです。仏教思想と恋愛感情が融合されたこの詩では、「님 (あなた)」という存在との別れを通して、喪失、哀しみ、そして再生への祈りが描かれています。ここでの「님」は恋人だけでなく、祖国や仏を象徴するとも解釈され、多層的な意味を持ちます。朗読の際は、感情を抑えつつも、一語一語を丁寧に、沈黙の余韻が残るように読むのが適しています。とりわけ「아아, 사랑하는 나의님은 갔습니다 (ああ、愛するあなたは行ってしまいました)」のようなフレーズは、深い喪失感と諦念をこめて読み上げると、聴く人の胸に深く響くでしょう。